

法整備支援連絡会（2022年6月25日）

法整備支援と法学

早稲田大学特命教授・東京大学名誉教授

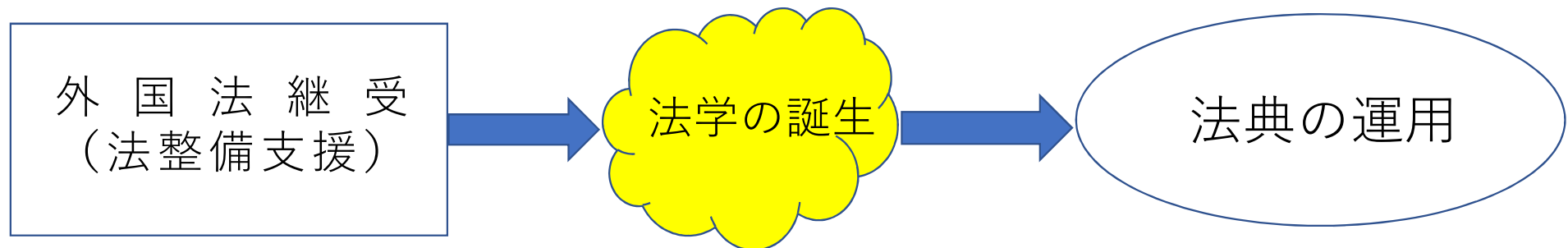
内田 貴

1 法整備支援の難しさー「法学」の必要

* 内田 貴

『法学の誕生ー近代日本にとって「法」とは何であったか』

(筑摩書房、2018年)



2 「法学」とは

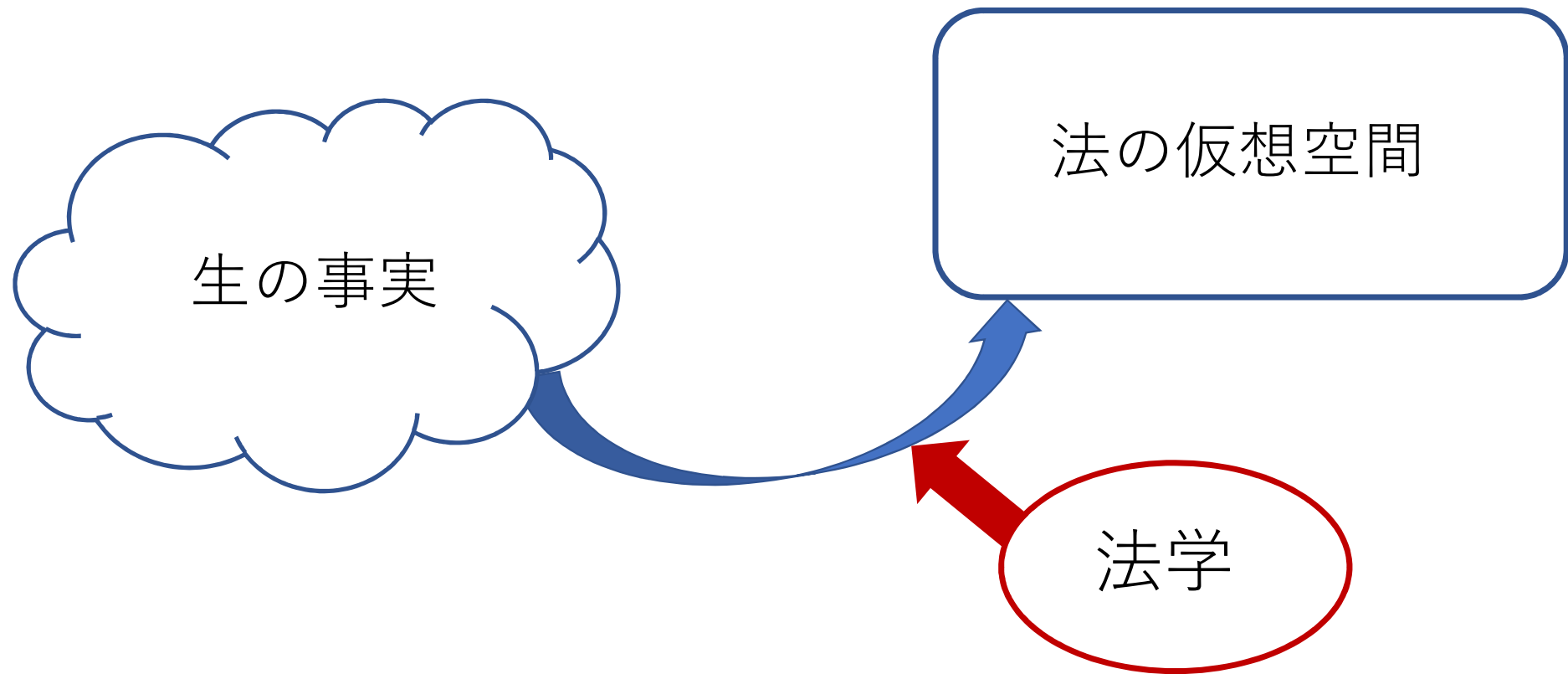
2-1 言語としての法学

「法学とは、比喩的にいえば言語のようなものであり、
法学を学ぶとは、新たな外国語を学ぶようなもの」

2-2 古代ローマで形成された法の言語

- Society 「相生養の道」 (西周・津田真道)
「人間交際の道」 (福沢諭吉)
- Right 「権理」 (福沢諭吉)

3 「事件を作る」法学

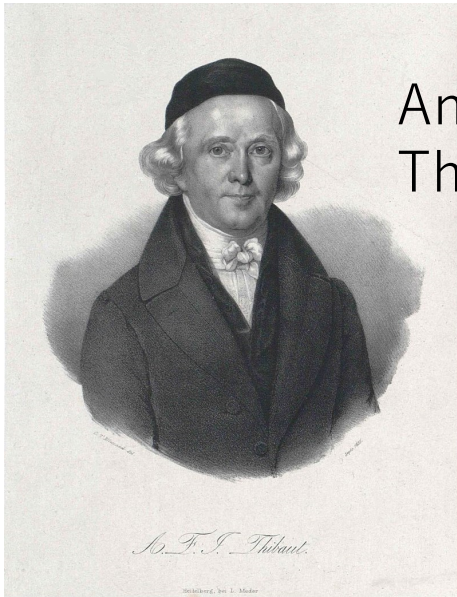


4 法の整備と法学

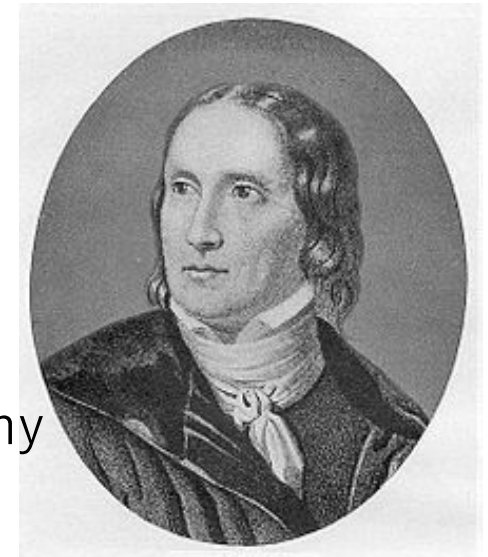
4-1 日本の法整備と法学

フランス民法（1804年） ドイツ民法（1896年）

法典論争（ティボー対サヴィニー）



Anton Friedrich Justus
Thibaut (1772-1840)



Friedrich Carl von Savigny
(1779-1861)

4 法の整備と法学

4-2 お雇い外国人による法整備支援

ボワソナード

明治6（1873）年～明治28（1895）年日本滞在

刑法・刑事訴訟法（治罪法）・（旧）民法を起草
国際法の助言



ロエスレル（レスラー）

明治11（1878）年～明治26（1893）年日本滞在

憲法起草に助言、（旧）商法を起草



4 法の整備と法学

4-2 お雇い外国人による法整備支援

文部省留学

明治8 (1875) 年から → 明治13 (1880) 年から帰国

穂積陳重

明治9 (1876) 年～明治14 (1881) 年

イギリス・ドイツ留学

明治15 (1881) 年 東京大学教授兼法学部長

明治20 (1887) 年頃 日本語での法学教育

「法学通論」 (安達峰一郎ノート) :

自然法学派 歴史法学派



4 法の整備と法学

4-3 日本の法学の誕生

- 明治22 (1889) 年 大日本帝国憲法制定
- 明治23 (1890) 年 旧民法制定
- 明治26 (1893) 年 法典調査会設置
- 明治29 (1896) 年 明治民法前3編制定
- 明治31 (1898) 年 明治民法施行
- 明治38 (1905) 年 担保付社債信託法、
鉄道抵当法、鉱業抵当法、工場抵当法制定
- 明治44 (1911) 年 詐害行為取消権の大審院連合部判決
(大連判明治44年3月24日民録17-117)
- 大正年間 学説継受



明治22~25 (1889~1892) 年
日本版法典論争

5 法学誕生の要因

第1 漢学（朱子学）の素養

「恰も一身にして二生を経るが如く，一人にして両身あるが如し」
（福沢諭吉『文明論之概略』）

津田真道 jurisprudence 「すぢのまなび」

第2 律令制の継受以来1200年間の法の運用経験

徳川吉宗『公事方御定書』（1742年）

先例主義による奉行所の裁判の蓄積

John Henry Wigmore（1863-1943, 1889-1892 慶応大学）

「イギリスと日本でだけ職業的裁判官による判例法の形成」

5 法学誕生の要因

第3 人材の集中

裁判実務の水準

老朽裁判官の淘汰（明治31（1898）年頃）

横田国臣ら主導

6 まとめ

- 日本の法整備支援への示唆